

Panasonic



6.5V型ワイドインダッシュテレビ付
HDDカーナビゲーションシステム

取扱説明書

品番 **CN-HDX730D**

2

ナビゲーションの 操作編

カーナビ
を
使いこなす



このたびは、パナソニック HDDカーナビゲーションシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

ご使用前に

準備

地図の紹介

ルートを作る

ルート案内中

登録する

VICS

ユーザー設定

テレビを見る

メモリーカード

音楽を聞く

必要なときに

この説明書と、別冊の「かんたんガイド」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



かんたんガイド

準備から基本操作までと

本機の使いかたをかんたんに説明しています。

初めてお使いになるときや、すぐに使いたいときにお読みください。



ナビゲーションの操作編 (操作編)

カーナビゲーションの操作方法
テレビの見かた
SDメモリーカードの使いかた
音楽データの聞きかた
を説明しています。

読みたいところを探すときに、ご利用ください。

もくじ	3~5
さくいん (メニュー一覧から)	172
さくいん (50音順)	174



設置と接続 (取付説明書)

取り付けかた
配線のしかた
取り付け・配線の確認
を説明しています。

安全のため、取り付けと配線は、
専門技術者に依頼してください。

まず
確認と準備を

もくじ	4
安全にお使いいただくために	6
使用上のお願い	11
準備する	12
確認する	16
地図の紹介	20
地図画面の見かた	24

すぐ
使いたいとき

ルートを作る	28
ルート案内中	58
登録する	68
ビックス	
VICS	84

もっと
使いこなしたいとき

ユーザー設定	94
テレビを見る	112
SDメモリーカード	118
音楽データを聞く	136

もし
必要なときに

ナビゲーションシステムとは	144
故障かな!?	150
VICSについてのお問い合わせ	158
地図データベースについて	162
ジャンル一覧表	168
お手入れ・SDメモリーカードの取り扱い	171
さくいん (メニュー一覧から)	172
さくいん (50音順)	174
仕様	179
アフターサービスについて	裏表紙

ご使用前に
準備
地図の紹介
ルートを作る
ルート案内中
登録する
VICS
ユーザー設定
テレビを見る
メモリーカード
音楽を聞く
必要なときに

ルートを作る

行き先までのルートを作るには

行き先までのルートを作るには 28

行き先を探す

自宅へ帰る 30
住所で探す 30
ジャンルで探す 32
電話番号で探す 34
登録ポイントで探す 34
周辺の施設を探す 36
ドライブルートを利用する 36
名称(施設名)で探す 38
個人名で探す 38
以前に検索した地図で探す 40
ガイド情報で探す 40
ハイウェイマップで探す 42
都市高マップで探す 42
郵便番号で探す 44
緯度・経度で探す 44

ルートを詳細に作る(ルートカスタマイズ)

出発地・目的地を変更する 46
経由地を設定する 46
経由地を追加・変更・消去する 46
通りたい道路を選ぶ 48
帰り道を設定する 48

ルートを確認する(全ルート図)

全ルート図を表示する 50
別ルート探索する 50
ルート情報を表示する 50
スクロールする 52
シミュレーションをする 52
目的地付近の地図を表示する 52

ルート探索について

高速道優先と一般道優先 54
細街路探索する 54
横付け探索する 54
曜日時間規制探索する 54
VICs経路探索する 56
インテリジェントルート探索する 56

ルート案内中

ルート案内中に

ルートからはずれたとき(オートルート) 58
途中で渋滞や事故があったら(迂回探索) 58
抜け道を通りたいとき(抜け道探索) 58
ルート案内中の曜日時間規制探索 60
ルート案内中のVICs経路探索 60
新しいルートと前のルートと比較する(新旧ルート比較) 60
ルート案内中のVICs案内(VICsオートスケール) 62
もう一度ルートを探したいとき(再探索) 64
走行中の道路を誤って認識したとき(別道路切替) 64
案内中のルートを見る(ルートスクロール) 64
目的地付近で駐車場を検索する
(パーキングルートサーチ) 64
一般道路での音声案内 66
都市高速・都市間高速での音声案内 67
リクエスト音声案内 67

登録する

場所を登録する(登録ポイント編集)

自宅を登録する 68
覚えておきたい場所を登録する 68
登録ポイントを表示する 68
登録ポイントを
ワンタッチ探索地点に登録する 70
登録ポイントの情報を見る 72
登録ポイントを消去する 72
登録ポイント情報を編集する 74

ルートを登録する(ルート設定メモリー)

ルートを登録する 76
ルート設定メモリーの名称を変更する 76
ルート設定メモリーを利用する 76
ルート設定メモリーを消去する 76

走行軌跡を登録する(軌跡メモリー)

走行軌跡を登録する 78
軌跡メモリーの名称を変更する 78
軌跡メモリーを表示する 78
軌跡メモリーを消去する 78

登録する(つづき)

ドライブルートを登録する

ドライブルートとは 80
ドライブルートを登録する 80
ドライブルートを消去する 80

文字入力のしかた

文字入力のしかた 82

VICs

VICs情報を見る

VICsとは 84
FM多重でVICs情報を受信すると 85
ビーコンでVICs情報を受信すると 85
受信するFM放送局を選ぶ 86
VICs情報をメニュー画面から見る 86
地図上に表示される交通情報(レベル3) 88
緊急メッセージ/注意警戒情報 89
VICs情報マークの内容を確認する 90
VICs情報を走行中の道路に合わせて表示する 90
VICs情報を好みのメディアで表示する 90
VICs情報を画面から消去する 90

FM文字多重放送を見る

FM文字多重放送とは 92
FM文字多重放送の文字情報/図形情報を見る 92
FM文字多重放送を自動的に表示させる 92

ユーザー設定

利用に応じた設定に変える

地図表示に関する設定 94
探索・案内に関する設定 98
VICsに関する設定 102
システムに関する設定 104
ユーザー設定の登録のしかた(モードセレクト) 108
ユーザー設定一覧表 110

テレビを見る

テレビを見る

テレビ画面に切り替える 112
チャンネルを選ぶ 112
本機の音声を一時的に消音する 112
画面の比率を変える(アスペクト) 114
明るさ/色の濃さ/色合いを調整する 114

他の機器と接続して使う

車載用カメラに切り替える 116
DVDプレーヤーに切り替える 116
2台目のモニターで楽しむ 116
本機の音声をFMラジオで聞く
(FMトランスミッター) 116

SDメモリーカード

SDメモリーカードを使う

SDメモリーカードを使う 118
HDDからSDメモリーカードに保存する 120
SDメモリーカードからHDDに保存する 126
HDDに保存したデータを利用する 132
データを消去・初期化する 134

音楽データを聞く

音楽データを保存・再生する

MP3ファイル作成時の留意点 136
音楽データを保存する 138
音楽データを再生する 140

安全にお使いいただくために

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

実際の交通規制に従って走行する



ルート案内中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故やけがの原因になります。

運転や視界の妨げになる場所に 絶対に取り付けない



禁止

前方・後方の視界の妨げになる場所、運転に支障をきたす場所(シフトレバーやブレーキペダル付近など)への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

取り付け・アース配線等に、 保安部品を絶対に使わない



禁止

保安部品(ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど)のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。説明に従い、付属品や指定の部品を使用してください。



警告

故障や異常のまま使用しない



禁止

万一、故障(画像が映らない・音が出ないなど)や異常(異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど)が起こった場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に相談してください。そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。

DC12Vアース車で使用する



本機はDC12Vアース車専用です。DC24V車(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など)には使用できません。火災や故障の原因になります。

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に依頼してください。

コード類は、運転や乗り降りの 妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

配線・取り付け作業中は、 バッテリーの端子を必ずはずす



バッテリーの端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

エアバッグのカバー部分や作動の妨げ になる場所に、絶対に取り付けない



禁止

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。

車のパイプ類・タンク・電気配線 などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉や接触しないようにしてください。火災や事故の原因になります。

指定に従って設置・配線する



説明に従って正しく設置・配線しないと、事故や火災の原因になります。

⚠ 警告

はずれたり・落下しないように、しっかり取り付ける



ねじがゆるんでいたり、接着が弱いと、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

雷が鳴りだしたら、アンテナやプラグに触らない



感電の原因になります。

禁止

電池は、乳幼児の手の届かないところに保管する



あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

リモコンを放置しない



運転中に足下へ転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げて交通事故の原因になります。

禁止

SDメモリーカードは、乳幼児の手の届かないところに保管する



あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

安全のため、必ずサイドブレーキコードを接続して使用する



説明に従って正しく配線しないと、安全機能が働かなくなり、交通事故の原因になります。

⚠ 注意

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

コードを破損しない



断線やショートにより、感電や火災の原因になることがあります。車体やねじ・可動部（シートレールなど）への挟み込みで破損しないように引き回す。傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。

禁止

⚠ 注意

適正な音量で使用する



車外や周囲の音が聞こえない状態での運転は、事故の原因になることがあります。

機器内部に異物を入れない



内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電、故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

禁止

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかり固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

振動の多いところや不安定な場所に取り付けない



傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

禁止

本機の通風孔や放熱板をふさがない



内部に熱がこもり、発火や故障の原因になることがあります。

禁止

水のかかる場所、湿気や埃の多い場所で使用しない



発煙・発火・感電・故障の原因になることがあります。特に洗車や雨のときなどに、水がかからないようにしてください。

禁止

強い衝撃を与えない



機器の故障の原因になることがあります。

禁止

エンジンを止めた状態で長時間使用しない



バッテリー消耗などにより、エンジンがかからなくなることがあります。

禁止

可動部に手・指を入れない



可動部に手・指を入れると、けがや故障の原因になります。特に乳幼児にはご注意ください。

禁止

アンテナは、はみ出さないように取り付ける



アンテナエレメントが車幅および車の前後部からはみ出すと、歩行者の目や顔などに接触して、事故やけがの原因になります。

アンテナは、落下しないようにしっかりと取り付ける



ねじがゆるんでいたり、取り付け部の接着が弱いと、走行中に落下して車のボディを傷つけたり、事故やけがの原因になります。時々点検してください。

⚠ 注意

電池は正しく使う

破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。



禁止

指定の電池以外は使用しない。
新・旧電池や違う種類の電池を一緒に使用しない。
充電・分解・変形・加熱、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしない。
著しく温度が高くなるところに電池や電池の入ったリモコンを放置しない。
(窓を閉めきった車や車のトランクの中、直射日光の当たるところ、ヒーターの近くなど)



⊕⊖を電池ケースの表示に合わせて入れる。
使いきった電池は、すぐに交換する。
リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
電池を廃棄、または保管するときは絶縁する。(ポリ袋に入れる、テープなどを巻く)

電池を廃棄する場合は

地方自治体の条例などに従って処理してください。

電池の液もれが発生した場合の処置について

電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。
もれた液が身体や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。
万一、目に入ったときは、こすらずにすぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。

商品に添付の保証書は、当該製品を業務用の車両(バス・タクシー・商用車など)に使用した場合、適用対象にはなりません。

他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため本機に入力した個人情報(登録ポイントの住所や電話番号など)の取り扱い、管理(消去等)は、必ずお客様の責任において行ってください。
当社は一切の責任を負いません。

お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたときなどに、ハードディスク内の地図データや基本プログラム等が変化・消失した場合の補償はできません。

お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報(登録ポイントなど)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。

大切な情報(登録ポイント、ルート設定メモリー、軌跡メモリー、ドライブルート)は、万一に備えてバックアップ(控え)をとっておくことをお奨めします。なお、モードセレクトの内容やランドマークカスタマイズのデータは、SDメモリーカードに保存することはできませんので、万一に備え、メモなどをとっておくことをお奨めします。(☞118ページ:SDメモリーカードを使う)

必ず、サイドブレーキコードを接続してご使用ください。

走行中はテレビ(ビデオ)の映像が表示されず、音声のみとなります。また、停車状態でもサイドブレーキを引かないと映像は表示されません。(安全機能)(2台目のモニターには、映像が表示されます。)

他の機器と接続する場合は...接続する機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は...携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離してお使いください。

本機の取り扱いについて

車載用以外には使用しないでください。

車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドアなど)に使用すると、発煙・発火、感電やけが・故障の原因になる場合があります。

液晶ディスプレイについて

液晶ディスプレイに衝撃を与えたり、押しついたりしないでください。
液晶ディスプレイにはなるべく触れないでください。
特殊加工されているので、触れると指紋が目立ちます。
低温になると、映像が出なくなったり・出るのが遅くなったりすることがあります。
また、映像の動きに違和感が出たり・画質が劣化したりすることがあります。
(使用可能温度: 0 ~ 40)

ハードディスクの取り扱い/データバックアップについて

ハードディスクカバーを開かないでください。故障の原因になります。
ハードディスクカバーを開けたことによるトラブルは、保証できません。
衝撃を与えないでください。
書き込み/読み出し中には、電源を切らないでください。
振動の激しい場所や不安定な場所には、取り付けないでください。
急な温度変化のある場所(エアコンの吹き出し口付近など)には、取り付けないでください。
ハードディスクは、非常に多くのデータを保存することができますが、故障・修理のときなどに登録されていた情報(登録ポイントなど)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。
大切な情報(登録ポイント、ルート設定メモリー、軌跡メモリー、ドライブルート)は、万一に備え定期的にSDメモリーカードにバックアップ(控え)をとっておくことをお奨めします。

お願い

取付時など、本機を落下させる、たたくなどして衝撃を与えないでください。
故障の原因になります。

準備する

警告



運転者は走行中に操作をしないまた、画像・表示を注視しない

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車させてから操作してください。



実際の交通規制に従って走行する

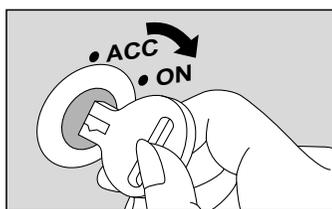
ルート案内中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故やけがの原因になります。

電源を入れる

初めて電源を入れたときはしばらくは自車位置と異なる地図が表示されますがGPSの信号を受信すると自車位置付近の地図が表示されます。

モニターが立ち上がったとき

- 1 車のエンジンをかける
またはACCに入れる



ナビゲーションの電源が入ります。

(オープニング画面)



オープニング画面のあと、警告画面が表示されます。

警告画面を表示させなくすることもできます。
(☞108ページ)

- 2 注意事項を確認して
決定を押す



リモコン受光部

(現在地画面)



お知らせ

イグニッションスイッチを長時間ONまたはACCにしたままでエンジンをかけない場合、バッテリーがあがる原因になります。モニター収納時に電源を入れると、警告画面は表示されません。

テレビ(VTR/カメラ)が表示されたときは、リモコンのTVを押して、ナビゲーション画面に切り替えてください。

自車位置が正しく表示されないときは、16~19ページをご覧ください。

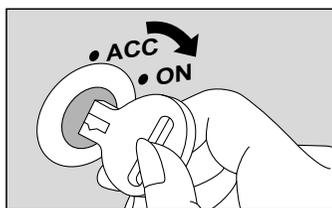
お願い

できるだけオープニング画面が終了するまで、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。

「サウンドOFF」になっていないことを確認してください。
(☞112ページ)

モニター収納時

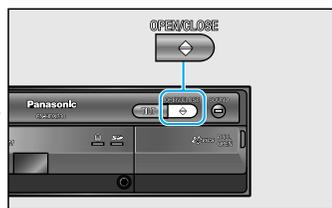
- 1 車のエンジンをかける
またはACCに入れる



ナビゲーションの電源が入ります。

電源ON後、約5秒間は、モニターを立ち上げられません。

- 2 OPEN/CLOSEを押して、
モニターを立ち上げる



途中で止まったときは

OPEN/CLOSEを押して、モニターを収納し、もう一度立ち上げなおしてください。

(現在地画面)



⚠ 注意



可動部に手・指を入れない

可動部に手・指を入れると、けがや故障の原因になります。
特に乳幼児にはご注意ください。

禁止

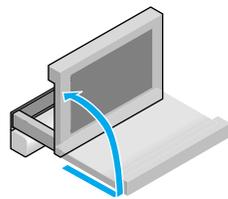
チルト TILT オープン OPEN/CLOSE クローズ



モニターの角度や位置を調整する

本体操作のみ

モニターを立ち上げる



OPEN/CLOSE を押す

モニターが立ち上がります。

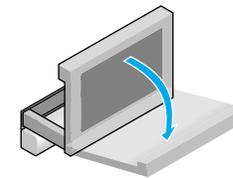
途中で止まったときは

OPEN/CLOSE を押して、モニターを収納し、もう一度立ち上げなおしてください。

収納するには

再度 **OPEN/CLOSE** を押してください。

モニターを一時的に前に倒す

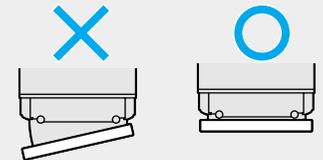


TILT を押す

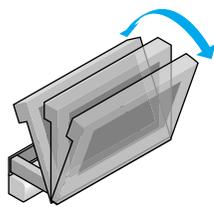
再度押すと、もとに戻ります。

お願い

モニターを収納する前に、左右の角度を中央に戻してください。



上下の角度を調整する (TILT)

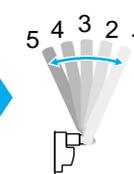


1 **TILT** を1秒以上押す



モニターポジション画面が表示されます。

2 **TILT** を押して、角度を選ぶ



押すごとに角度が切り替わります。

1 → 2 → 3 → 4 → 5
2 ← 3 ← 4 ← 1

モニターポジション画面を終了するには再度 **TILT** を1秒以上押す

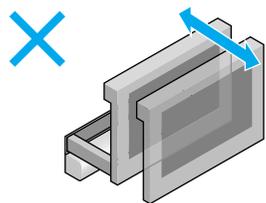
お知らせ

次回モニターを立ち上げたとき、前回調整した角度で立ち上がります。

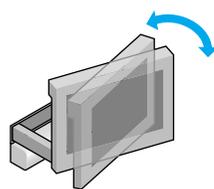
お願い

手でモニターを上下に動かさないでください。故障の原因になります。

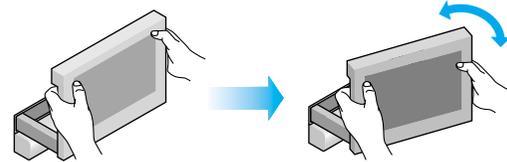
前後の位置の調整はできません。



左右の角度を調整する



上半分(裏側にすべりどめのある部分)を持って、ゆっくりと動かす



指をはさまないように気をつけてください。モニターを収納するときは、もとに戻してください。

お願い

モニターを無理に動かさないでください。

モニターの動きを妨げたり、無理な力を加えたりしないでください。

モニターの上に物を置かないでください。

モニターに強い衝撃を与えないでください。(荷物の出し入れ時などに、気を付けてください。)

モニター収納中、立ち上げ中、一時的に前に倒す動作中にACCをOFFにしないでください。動作の途中で本機の電源が切れます。

もとに戻すには、エンジンをかける、またはACCをONにして本機の電源を入れ、

OPEN/CLOSE を押してモニターを収納し、もう一度立ち上げなおしてください。

確認する

取り付けを確認する

取り付けチェック：
取り付け/配線の状態を確認します。

拡張ユニット：
拡張ユニットの取り付け/配線の状態を確認します。

自転車位置変更：
自転車がある地点と地図上の自転車位置が異なるときに調整してください。

通常、この操作は必要ありません。

- 1 メニュー画面 **情報** から
取付確認 を選ぶ



- 2 **取付チェック** を選ぶ



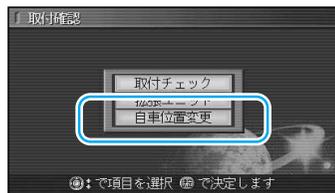
取り付け/配線の状態を確認できます。
詳しい内容については、取付説明書をご覧ください。

- 2 **拡張ユニット** を選ぶ



拡張ユニットの取り付け/配線の状態を確認できます。
詳しい内容については、取付説明書をご覧ください。

- 2 **自転車位置変更** を選ぶ



- 3 ジョイスティックで位置を調整し、**決定** を押す



- 4 ジョイスティック で自転車マークを進行方向に合わせて、**決定** を押す



ジョイスティックを左右に倒すと、自転車マークが回転します。

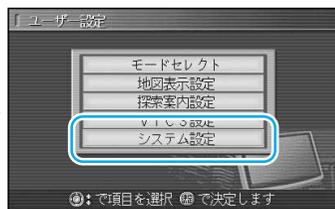
車両情報を設定する

車種、車高を設定すると、周辺駐車場検索の際に、条件に合った駐車場を検索します。また、車両情報をVICs情報と参照し、交通情報作成に役立ちます。

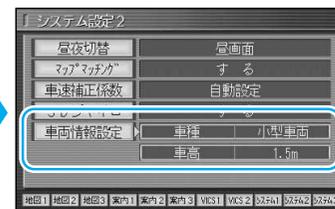
- 1 メニュー画面 **設定** から
ユーザー設定 を選ぶ



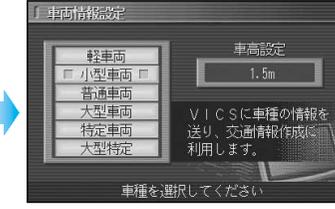
- 2 **システム設定** を選ぶ



- 3 「システム設定2画面」を表示させ、**車両情報設定** を選ぶ



- 4 **車種、車高を設定する**



車種
 「軽車両」：ナンバープレート「40」,「50」(黄色)
 「小型車両」：ナンバープレート「5*」,「5**」,「7*」,「7**」
 「普通車両」：ナンバープレート「3*」,「3**」
 「大型車両」：ナンバープレート「1*」,「1**」
 「特定車両」：小型車・普通車の「8*」
 「大型特定」：大型車の「8*」

車高
 0.8 m ~ 4.0 mの間で設定できます。

お知らせ

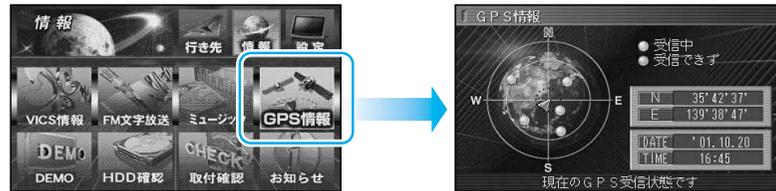
駐車場情報に制限や車高などの情報がない場合、条件に合った駐車場を検索できないことがあります。

確認する

GPS衛星からの受信状態を確認する

GPSマークが点滅する、または表示されないときは、見通しの良い場所で、受信状態を確認してください。

- 1 メニュー画面「情報」から「GPS情報」を選ぶ
- 2 受信状態を確認する



「GPS情報画面」が表示されます。

3つ以上の衛星番号が受信中になっていることと緯度経度が表示されていることを確認してください。

GPS情報
衛星番号/現在地の緯度・経度/現在の日付け/時刻/仰角 を表示します。
車両からGPS衛星を見上げたときの角度。
仰角の低い位置にある衛星は、障害物の影響を受けやすく、受信しにくくなります。

お願い

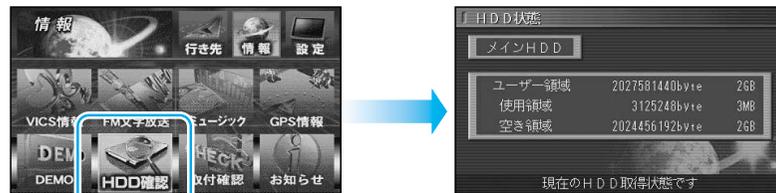
いつも受信中になっていない場合は、GPSアンテナの接続および取り付け位置を確認してください。

ハードディスクの使用状況を確認する

ハードディスクの空き領域などが知りたいときに、確認してください。

通常、この操作は必要ありません。

- 1 メニュー画面「情報」から「HDD確認」を選ぶ
- 2 ハードディスクの使用状況を確認する



「HDD状態表示画面」が表示されます。

ユーザー領域 : ハードディスクのユーザー領域の総容量を表示します。
使用領域 : 使用中の領域の容量を表示します。
空き領域 : 使用していない領域の容量を表示します。

お願い

ハードディスクの空き領域が少ないときは、不要なファイル(比較的容量が大きい音楽データなど)を消去してください。(P.134ページ)

お知らせ

1 MB = 1024 kB
1 GB = 1024 MB

画面位置を調整する

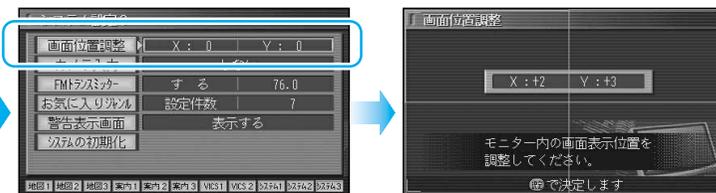
画面の位置が気になる場合に調整してください。

通常、この操作は必要ありません。

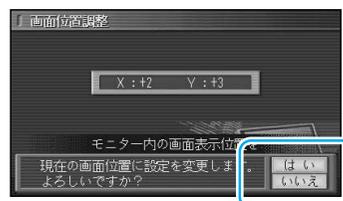
- 1 メニュー画面「設定」から「ユーザー設定」を選ぶ
- 2 「システム設定」を選ぶ



- 3 「システム設定3画面」を表示させ、「画面位置調整」を選ぶ
- 4 ジョイスティックで画面位置を調整して、「決定」を押す



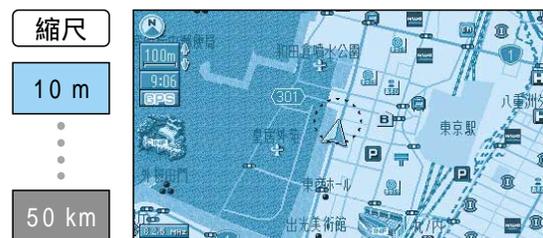
- 5 「はい」を選ぶ



お知らせ

手順④で約10秒間、何も操作しないと設定は取り消されます。

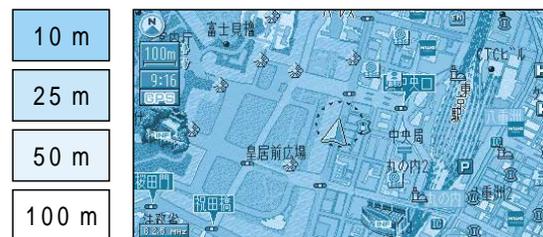
地図の紹介



スタンダードマップ

通常の地図で表示されます。

道幅が5.5 m以上の道路を走行中は、100 m縮尺での細街路表示は行いません。走行中に地図を動かすと、細街路表示は行いません。



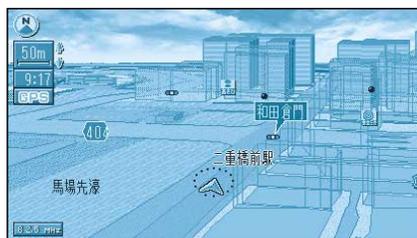
ドライビングマップ

縮尺に応じて下記のように表示が変わります。

ドライビングバーチャルシティマップ
建物の形まで、詳細に表示されます。(一部地域のみ) 地図の「傾き」を変えると、ビルが立体的に表示されます。(⇒かんたんガイド)

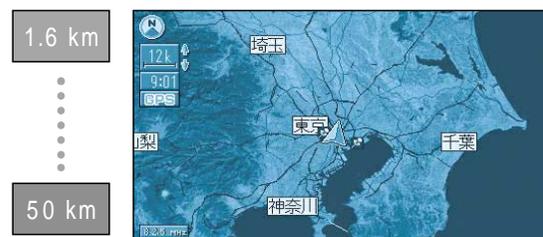
縮尺が10 mのときは、自転車位置が正確に表示されない場合があります。以下のようなときは、グラフィカルマップを拡大して表示されます。

- ・ドライビングバーチャルシティマップを収録していない地域の地図が表示されたとき
- ・走行中に地図を動かしたとき



グラフィカルマップ

区域を色分けしてわかりやすく表示されます。



サテライトマップ

衛星写真のような、リアルな画面で表示されます。

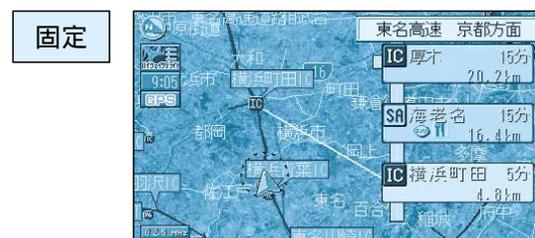
地図の傾きを切り替えることはできません。



ハイウェイマップ

都市高速、都市間高速道路を走行中に表示されます。SA・PA・ICの名称、自転車からの距離、JCTで接続する路線や方面名がわかりやすく表示されます。

看板表示を押すと、設備などの詳しい情報が表示されます。一般有料道路では、表示されません。表示する/しないの設定ができます。(⇒94ページ)



ハイウェイサテライトマップ

都市間高速道路を走行中に表示されます。都市間高速の道路情報がわかりやすく表示されます。

表示する/しないの設定ができます。(⇒94ページ)



都市高マップ

都市高速道路を走行中に表示されます。都市高速のIC・JCTの名称、路線番号、接続路線名がわかりやすく表示されます。

表示する/しないの設定ができます。(⇒94ページ)

走行中の道路に合わせて、地図を切り替える

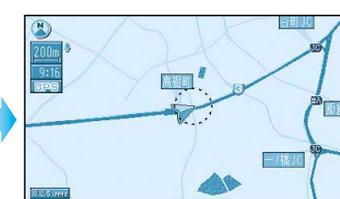
① **⏪** を押す



(例：スタンダードマップ)

ビューサブメニューと表示できる地図の種類が表示されます。

② **⏪** を押して、地図を選ぶ



(例：都市高マップ)

約1秒間何もしないと、選んだ地図に切り替わります。

お知らせ

地図表示設定で「表示しない」に設定した地図も、この操作で表示できます。(⇒94ページ) タイミングによって一部の地図が表示されない場合があります。走行中の道路の種類によって、表示される地図は異なります。

ルート案内中に自動的に表示されます

拡大図表示



交差点拡大図

交差点までの距離、交差点名称、曲がる方向を音声と拡大図で案内します。

約500 m手前から直進でも表示する場合があります。表示する/しないの設定ができます。(☞100ページ)



3Dレーンガイド

分岐する交差点までの距離、通るべき車線を表示します。

約500 m手前から表示する/しないの設定ができます。(☞100ページ)



3Dハイウェイ入口案内

都市高速の入口付近で表示します。

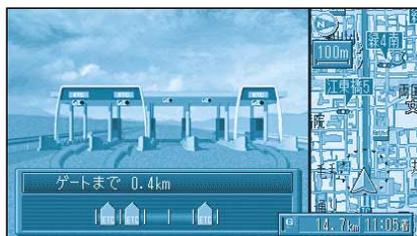
約500 m手前から表示する/しないの設定ができます。(☞100ページ)



3Dハイウェイ分岐案内

都市高速または都市間高速道路を走行中に、分岐点までの距離と方面名と曲がる方向を音声と拡大図で案内します。

都市間高速：約2 km手前から
都市高速・一般有料道路：約1 km手前から
表示する/しないの設定ができます。(☞98ページ)



ETC拡大図

別売のETC車載器をお使いの場合、ETC拡大図を「表示する」に設定する(☞100ページ)と、料金所付近で拡大図で案内します。

最大約2 km手前から表示中は、音声案内・料金案内を行いません。ETC車載器の動作と連動させることはできません。(本機は、ETC車載器と接続できません。)

補助地図

縮尺と傾きの切り替えができます。回転はできません。

拡大図/レーン看板/方面看板/ルートガイドは、地域/地点によっては表示されない場合があります。

レーン看板/方面看板/ルートガイド表示



レーン看板

交差点で表示し、交差点の名称、通るべき車線を案内します。



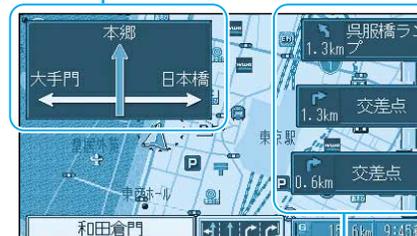
表示する/しないの設定ができます。(☞100ページ)

方面看板

交差点の方面看板を表示し、進む方向を矢印で案内します。



表示する/しないの設定ができます。(☞100ページ)
進む方向を示す矢印が表示されない場合があります。



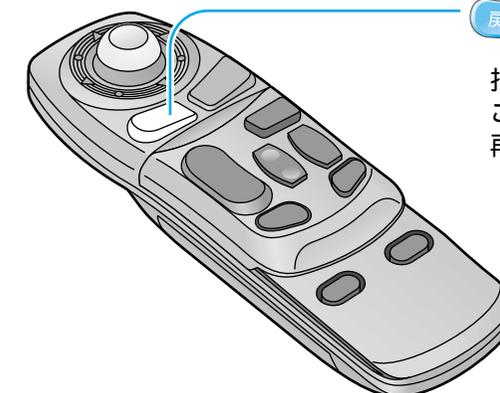
ルートガイド

交差点までの距離、交差点名称、進む方向がそれぞれ3つ先まで表示されます。



表示する/しないの設定ができます。(☞100ページ)
スタンダードマップまたはドライブングマップ表示時のみ案内します。二画面時は表示されません。

拡大図を消去・再表示するには



戻る を押す

押すごとに拡大図の消去/再表示ができます。この操作で、レーン看板/方面看板/ルートガイドの消去または再表示はできません。

地図画面の見かた

現在地画面（自車位置を表示）

方位マーク（地図の向き）

-  常に北が上を向いている地図（ノースアップ）
-  常に進行方向が上を向いている地図（ヘディングアップ）

GPSマーク

 GPS衛星による自車位置の測定を行っているときに表示

目的地の方向を矢印で表示

レーン看板
進むべきレーンを表示

次の分岐点を表示

通過する交差点を表示

縮尺を表示

時刻を表示

自車マーク
自車位置と方向を表示

タイムスタンプ
VICS情報が提供された時刻とVICSの種類を表示（[88ページ](#)）

チューナーマーク
FMチューナーが受信している周波数と受信状態を表示（[88ページ](#)）

ルートを表示

到着予想時刻表示/残距離表示
目的地（または経由地）までの距離と到着予想時刻を表示

抜け道表示（縮尺：10 m～400 mのとき）
抜け道は、緑色の線の点滅で表示されます。

東京・名古屋・大阪の市街地およびその周辺の観光地のみ抜け道データを収録しています。（[164ページ](#)）
ルート案内中、 を押すと、抜け道を優先して通るルートを再探索します。（[58ページ](#)）
抜け道表示する/しないの設定ができます。（[94ページ](#)）



地図モード画面



ランドマーク

目印になる施設などを地図上にマークで表示（縮尺：10 m～200 m）
表示する/しないの設定および編集ができます。（[26ページ](#)）
ランドマークの種類については（[165ページ](#)）

登録ポイント

お気に入りの場所を登録ポイントとして、登録できます。（[68ページ](#)）

目的地方向表示

目的地の方向を直線で表示させることができます。（[100ページ](#)）



現在地



カーソルを表示

自車までの距離を表示
現在地の方向を点線で表示



3Dランドマーク

全国の有名施設を立体ランドマークで表示（縮尺：10 m～400 m）
 マークを選択すると、施設情報が表示されます。
表示する/しないの設定ができます。（[26ページ](#)）



ドライブスポットガイド

自車が、写真情報のある施設（3Dランドマーク）に近づいたとき、自動的に表示させることができます。
写真表示時に  を押すと、情報画面が表示されます。
表示する/しないの設定ができます。（[96ページ](#)）

地図画面の見かた

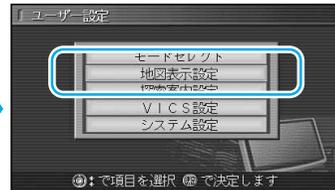
表示する
ランドマークを選ぶ

ランドマークを種類ごとに
表示できます。

- 1 メニュー画面「設定」から
「ユーザー設定」を選ぶ

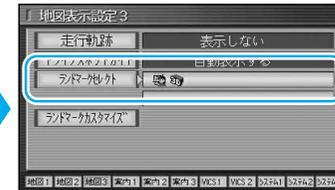


- 2 「地図表示設定」を選ぶ



「地図表示設定1画面」が
表示されます。

- 3 「地図表示設定3画面」から
「ランドマークセレクト」を選ぶ



- 4 ランドマークを
選ぶ



選んだランドマークが
表示されます。

お知らせ

詳 マークの付いた項目は、企業
ランドマークを選べます。

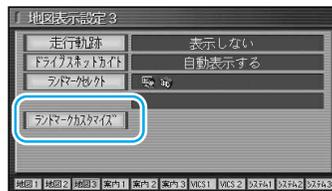


5 を押すと、すべての企業ラン
ドマークが表示されます。

ランドマークを 編集する

地図上のランドマークを
追加・変更などできます。

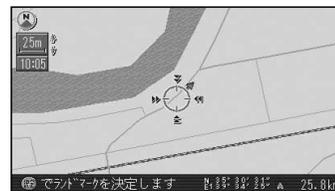
- 1 「地図表示設定3画面」から
「ランドマークカスタマイズ」を選ぶ



地図が表示されます。

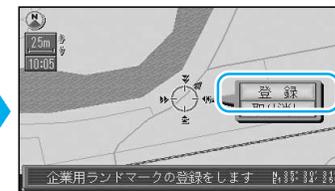
ランドマークを登録する

- 2 登録したい地点を選び、
決定を押す



サブメニューが表示されます。

- 3 登録を選ぶ



ランドマーク一覧が表示されます。

- 4 ランドマークを選ぶ



ランドマークが登録されます。

お知らせ

手順3で「取り消し」を選ぶと、
地図の中心から半径約5 km前後
のランドマークを、出荷時の状態
に戻します。

違う業種のランドマークに変更
したとき、マークが表示されな
い場合があります。

「ランドマークセレクト」を選んで
表示させてください。

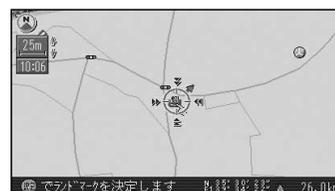
「デパート、スーパー、カー用品、駐車場」
は、「おすすめ表示」を選ぶと表示
されます。

一部のランドマークは、消去し
ても地図上に表示されている場
合があります。

そのときは、再度消去してくだ
さい。

地図上のランドマークを変更する

- 2 ランドマークを選び、
決定を押す



サブメニューが表示されます。

- 3 変更を選ぶ



ランドマーク一覧が表示されます。

- 4 ランドマークを選ぶ



選んだランドマークに変更
されます。

地図上のランドマークを消去する

- 2 ランドマークを選び、
決定を押す



サブメニューが表示されます。

- 3 消去を選ぶ



ランドマークの消去をします。

- 4 確認を選ぶ



ランドマークが消去されます。